

第 47 号

発行日 平成21年5月15日
九州森林管理局 指導普及課
〒860-0081
熊本市京町本丁2番7号
TEL096-328-3593 FAX096-326-7062
Eメール:ky_fukyu@rinya.maff.go.jp

みどりと
技術だより

第5回監物台樹木園

もり 森林と緑のこどもスケッチ大会



九州森林管理局では、「みどりの月間」の最大のイベントとなる「第5回監物台樹木園 森林と緑のこどもスケッチ大会」を、4月29日、熊本城内の監物台樹木園において開催しました。五月晴れを思わせる好天の下、今年で5回目となるスケッチ大会には、県内の小学生と保護者など過去最高の52組177名が参加。例年どおり、審査委員長に菊池市の美術家 怒留湯 誓 先生をお迎えし、NPO 法人災害通信ネットワーク及び監物台樹木園花壇づくり友の会にもスタッフとして参加・協力して頂きました。



怒留湯先生

宮城計画部長の挨拶の後、子どもたちは園内のお気に入りの場所を探し回り、早速スケッチを開始。怒留湯先生の指導を受けながら、



宮城計画部長

思い思いの構図で真剣にスケッチに取り組んでいました。大会には多くの家族連れが参加。お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒にスケッチをする幼児や、我が子に負けじと熱心に筆を動かす保護者の方も見られました。また、スケッチの合間には標語を募集。樹木園や森林・緑に関する多数の作品が集まりました。



真剣なまなざし

お昼は、おにぎりや花壇づくり友の会の皆さんによる手作りの豚汁が振る舞われ、子どもたちは友達や保護者の方と楽しそうに、ボリューム満点の豚汁に舌鼓を打ち、お腹いっぱいといった様子でした。

スケッチの後は審査の時間を利用し木の枝を用い



スケッチの部受賞者

標語の部受賞者

たクラフト作りを実施。子どもたちは最初はどんなものを作ろうかと頭をひねっていましたが、しばらくすると個性的な自慢のクラフトが出来上がり、あちこちで歓声が上がっていました。

審査は、どの作品も子どもたちの思いが込められた力作揃いで選定に大変苦労しましたが、「緑の普及大賞」など各賞に次の作品が選ばれ、それぞれ賞状と記念品が授与されました。

閉会后、暖かな日差しの中で楽しい一日を過ごした参加者の皆さんは、「来年も是非参加したい」と満足した様子で感想を述べていました。なお、作品は、5月16日から5月31日まで、同樹木園の「みどりの交流館」に展示されます。



クラフト作り

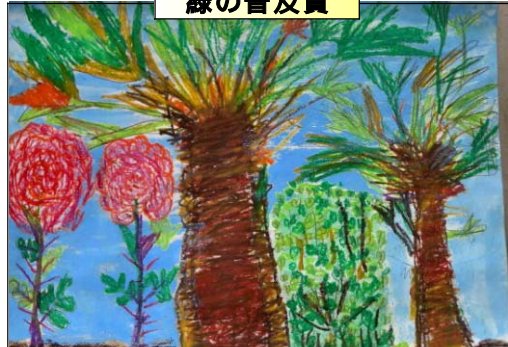
緑の普及大賞



熊本市立麻生田小学校 5年 小山 泰生
コメント「何十年も、何百年も生きているイチヨウが
りっぱに見えました。」



緑の普及賞



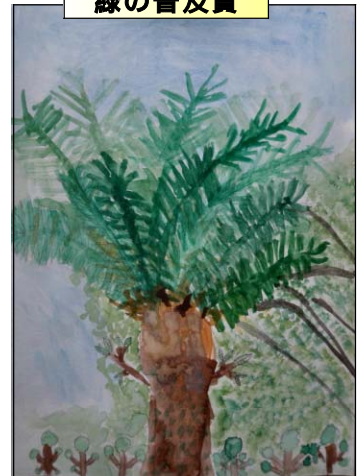
宇城市立河江小学校
1年 橋田 美空

緑の普及賞



八代市立八代小学校
2年 武澤 直穂

緑の普及賞



熊本市立池田小学校
3年 古村 菜々美

標語優秀作品

◆ 最優秀賞

みどりいっばいうれしいな
はっぱのともだちおどってる
宇城市立河江小学校 1年 橋田 美空

◆ 優秀賞

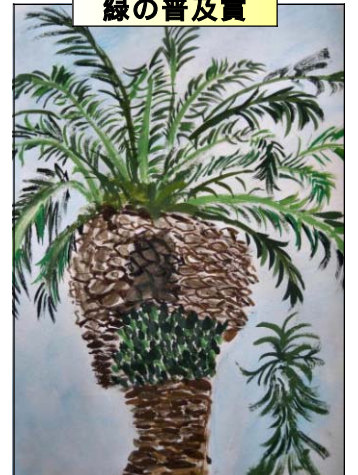
ことりさんのおうちのやねは、みどりいろ
熊本市立託麻南小学校 2年 坂本 勇也
おいしいな みどりは空気の レストラン
熊本市立託麻東小学校 3年 松本 詩加
緑のちからでふせごう 地球温暖化
熊本市立富合小学校 4年 島田 匠
守ろうよ 緑の森と いい空気
熊本市立田迎南小学校 5年 津山 勝志
青空と 緑が生み出す 自然のアート
熊本市立春竹小学校 6年 定永 諒

緑の普及賞



熊本市立富合小学校
4年 中野 紋更

緑の普及賞



熊本市立麻生田小学校
6年 荒木 愛華



無料 みどりの月間(4月15日~5月14日)をPR

こちらも **無料**

苗木配付 & 樹木園開園

指導普及課ではみどりの月間中の4月19日、監物台樹木園において、課の職員と熊本市立託麻原小学校の緑の少年団が、市民の皆さんにみどりの月間のPRと「美しい森林づくり推進国民運動」へ参加していただけるよう苗木の無料配布や緑の募金活動を行いました。



苗木配布

当日は快晴の絶好のイベント日和。事前に新聞等で取り上げられたこともあり、開始前から200人を超える家族連れの市民が並び、また、地元テレビ局が取材に訪れるなど、恒例行事としてすっかり市民の間に定着。集まった人達は、宮城計画部長の「本行事を契機に家庭から緑化を図って欲しい」との挨拶が終わるのを待ちかねたよう、一刻も早くとお目当ての苗木をもらいにテントに殺到。「欲しいのがもらえて嬉しい」「立派に育てたい」など大喜びでした。お蔭で、用意したヤマボウシやベニバナトキワマンサクなど4種300本の苗木は30分の間に無くなる大盛況でした。



行列!



募金を呼びかける緑の少年団

また、募金活動の応援に駆けつけた「愛・地球博」の公式キャラクター「モリゾー & キッコロ」は、子どもたちに大人気を博し、イベントを盛り上げました。



ハグ?

当日は、同樹木園の無料開園も行われ、散策に訪れた市民などで終日賑わい、「みどりの月間」を大いにアピールすることができた一日となりました。

平成21年度 九州森林倶楽部実施計画を決定!

今年度から各イベント毎に参加者を募集

平成21年度の九州森林管理局森林ふれあい推進事業「九州森林倶楽部」の実施計画が次の通り決まりました。なお、今年度から年会員制を改め各イベント毎に参加者を募集。

実施に当たっては、九州森林インストラクター会及びNPO法人災害通信ネットワークと連携し、内容の充実に努めるとともに安全確保に万全を期すこととしています。

	イベント名	実施場所	実施年月日 (募集期間)	参加費 (見込み)	募集人員
第1回	新緑とミヤマキリシマの久住高原を訪ねて	大分県竹田市外	H21,5,31(日) (4,27~5,15)	大人4,000円 小中学生 2,000円	定員40名
第2回	希少野生動植物の宝庫奄美大島2泊3日の旅	鹿児島県奄美市外	H21,7,11(土)~13(月) (5,25~6,12)	大人35,000円 (ホテル2泊)	定員20名
第3回	若杉山の巨木を訪ねて	福岡県篠栗町	H21,9,27(日) (8,24~9,11)	大人5,500円 小中学生 2,250円	定員40名
第4回	紅葉の天然水の森・地藏峠の散策	熊本県西原村外	H21,11,8(日) (10,5~10,23)	大人4,000円 小中学生 2,000円	定員40名

はじめまして

4月1日付異動…その1



国有林野を名実ともに「国民の森林」とするためには、指導普及課の業務はとても重要と感じています。森林環境教育や生物多様性の保全、森林施業技術の開発など、森林技術センター、西表森林環境保全ふれあいセンター、各森林管理署等と連携を図りながら、その取組や成果等を広く「発信」し、国民の皆様にも九州国有林をより良く、より広く理解して頂けるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

指導普及課長 石神 智生



近年、森林や緑に対する国民の期待と関心が急速に高まっている中、指導普及課の業務は、大変重要な位置付けになっていると思います。

新しい任務においては、前任地森林技術センターでの林業技術の開発・普及の業務経験を生かすとともに、希少野生動植物をはじめ、生物多様性の保全など国有林の役割がしっかり果たせるよう努めて参りたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

企画官 岸川 正博

スギの葉の変形原因は？ スギ帯化病と判明

宮崎森林管理署から問い合わせのあったスギ葉の変形（写真）について、森林総合研究所九州支所に尋ねたところ、「スギ帯化病」であることが分かりました。

同支所の森林微生物管理研究グループ高橋義啓主任研究員によると、スギ帯化病は「葉や茎が扁平化し、節間は短くなり、多くの場合ねじれたり曲がったりし、時には先端が著しく湾曲する。寄生生物によるものではなく、生理的な現象で起こると考えられ、他の個体に伝染することはない。カラマツや広葉樹のハンノキ、カンバにも見られる。また、『鑑賞用』にも用いられる。」



スギ帯化病

編集後記

「みどりの月間」の恒例行事となった苗木の無料配布の盛況ぶりには、市民のみどりに対する関心の高まりを実感しました。

今年の我が家のGWは、息子から要望のあった水族館行きを新型インフルエンザを理由に取りやめ、家庭で出来る温暖化防止に取り組みました。というのも最近家内は、花の栽培に興味を持ち種から花の苗を育てています。先日は、熊本市の「みどりのカーテン」資材プレゼントに応募しましたが、あえなく抽選から漏れました。そこで、資材を購入し南側の窓を覆うほどの枠を作りネットを張りました。後は、アサガオになるのかゴーヤになるのか家内次第です。私にとっては、この夏の冷房節約が資材購入費を上回るかがポイントです。

課長補佐 井野常雄

旬の花



ヒトツバタゴ
監物台樹木園



伝えたい木の文化、残したい美しい森
「美しい森林づくり推進国民運動キャッチフレーズ」



紙一枚からできる地球への思いやり

～九州森林管理局では地球温暖化防止のため、再生可能な間伐材製品利用を推進しています～